



かわしま

mail:y3kawash@edu.city.yokohama.jp

http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kawashima/

学校だより 11月号
平成 24 年 11 月 1 日
横浜市立川島小学校
校長 小池 慎一
TEL 3 7 1-0 7 5 7
FAX 3 8 1-7 2 4 8

かがやきコンサートで輝いた！

学校長 小池 慎一

本校創立 135 周年を記念して企画し、今年で第 3 回目となる「かがやきコンサート」を、10月27日(土)に、地域公開授業参観とともに開催しました。

1組グループの一部・2組グループの二部を合わせて延べおよそ700名ほどの保護者・地域の方のご参観をいただきました。ありがとうございました。

以前にも書きましたが、このコンサートの目的は、子どもたちが心を一つにあわせて、一つの音楽を作り上げることで、他の人との関係の作り方を学ぶことにあります。

例えば、学級として歌う曲を選ぶとき、高学年であれば、子どもたちの意見をもとに決めていきます。そのとき、一人ひとりの子どもたちが、最初に考える「歌いたい曲」は、それぞれに異なっているのが普通ですから、話し合いを重ね、納得し、場合によっては自分を抑え、学級として決めたことを実行することになるわけです。また、学年にかかわらず、子どもたちにとって、学級として選んだ曲は、はじめはそれほど好きではないかもしれません。それが、みんなで練習しているうちに「好き」になり、気持ちをこめて歌うことができるようになり、その結果、達成感や成就感を味わうことで、『人と関わっていくことの気持ちの良さ』を学んでほしい、そう考えてこのコンサートを開催しています。

コンサート当日の朝、校庭をランニングしているクラスがありました。

「朝一番の出番だから、声がしっかり出るように、まず体を温める必要があるのだ。」ということで、担任の先生の知らないうちに、子どもたちが自発的に走っていたのだそうです。

その話を聞いて、私は、子どもたちはこうやって一歩一歩、一年一年の歩みの中で、しっかりと成長していくのだな、そんな思いをもちました。

また、コンサートでの高学年の子どもたちの歌声を聴いて、低学年の子どもたちの中には、きっと、「いつか、自分たちもあんな風に歌えるようになりたい。」そんな憧れをもった子どももいたのにちがいません。他の人のすばらしさを見つけ、これからの自分の進んでいく先を、ほんのちょっとでも想像できるということは、それだけですばらしいことだと思うのです。

学年につれて成長していく様子を感じること、自分も他の人も大切にしていこうという自尊心を持てるようになるのだと考えています。

川島小学校では今後も、子どもたちが、やがて自立した大人として社会に巣立つことができるよう、教育活動を進めてまいりますので、ご理解とご協力をよろしく願います。